

氏名	望月浩江	部署	看護学科	職名	助教
研究分野	小児看護学				
学位	修士(看護学)				
学歴	埼玉県立大学大学院保健医療福祉学研究科看護専攻修了				
経歴	2012埼玉県立大学保健医療福祉学部看護学科助教				
所属学会(役職)	日本小児看護学会、小児保健協会、日本看護科学学会、埼玉県立大学保健医療福祉学会				

【2025年度実績】

1. 研究業績						
(1) 著作(著書及びその他の著作物)						
	著作の名称	単・共	ISBN	発行所、全ページ数	著者、編者名	発行等年月
1	該当なし					
(2) 論文						
	論文の名称	単・共	査読	IF対象誌	雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ	著者、編者名
1	該当なし					
(3) 学会発表						
	学会発表の演題	単・共	学会名、開催都市	発表者(発表者は○印)		発表等年月
1	該当なし					
(4) その他						
	名称	単・共	発表場所等	発表者(発表者は○印)		発表等年月
1	該当なし					
2. 競争的資金等の研究						
	競争的資金等の名称		研究名	研究代表者・研究分担者の別		研究期間
1	埼玉県立大学奨励研究A		埼玉県立大学が地域の子どもに開く「からだプログラム」の開発	研究分担者		2025.04~2026.01
3. 教育業績						
(1) 講義						
	講義の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	小児看護学Ⅰ			授業準備と課題評価の一部を担当した。		
2	小児看護学Ⅱ		2	「慢性疾患総論・1型糖尿病をもつ子どもと家族の看護」「アレルギー疾患をもつ子どもと家族の看護」を担当し、学生が慢性疾患をもつ子どもと家族の成長発達に合わせた看護を理解できるよう講義を行った。		
3	子どもの保健		2	社会福祉子ども学科学生を対象に子どもの感染症と保育所での対応、子どもによくみられる症状について講義を行った。		
4	子どもと家族のヘルスプロモーション	○	1	「ヘルスプロモーションとは？」について講義を行い、以降のグループワークへの導入を行った。		
(2) 演習						
	演習の名称	科目責任者	コマ数	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
1	小児看護学Ⅲ		15	4グループ(学生28名)を担当し、グループ討議、学習を通し、学生が川崎病を発症した子どもと家族の看護の必要性・方向性をグループ討議の中から見出せるように支援を行った。		

2	小児看護学Ⅳ		15	VSの測定、体重測定、清潔ケアの技術習得を担当した。学生が事例の子どもの消耗を最小に回復に向けた看護実践を主体的に検討しながら獲得できるように支援した。また清潔ケアの技術、こどもの安全を守る看護技術を学生が修得できるように支援した。
3	子どもの保健		3	保育士を志す学生が子どものVS測定、計測、医療的ケア等の技術を理解できるように支援を行った。
4	子どもと家族のヘルスプロモーション	○	7	講義、ゲストスピーカーとの調整と共に学生がゲストスピーカー（様々な場における子どもと家族の支援者）にインタビューができるよう学生のGWを支援した。またインタビューからの学びをヘルスプロモーションの視点で考察できるように支援した。
(3) 実習				
	実習の名称	科目責任者	学外実習：期間 学内実習：コマ数	概要（教育内容・方法等において工夫した点）
1	総合実習		2025.7	5名の学生を担当し、自己の課題の明確化、実習計画の立案から、臨地実習において学生が自己の課題を達成できるよう指導した。
2	小児看護学実習		2025.9～12	2施設23名の学生を担当し、学生が受け持ちの児と家族の全体像を捉え、児と家族に必要な看護展開、児の安全を守ることができるよう支援した。
3	IPW実習		2025.10	学生6名を担当し、学生が事例をとおして多職種連携の実際をグループ検討を通して検討できるよう支援した。
(4) 論文指導				
	対象	期間	主指導・副指導の別及び指導人数	
1	卒業論文	2025.4-2025.12	主指導	3名 副指導 名
(5) その他				
	名称	期間	概要（教育内容・方法等において工夫した点）	
1	該当なし			
4. 社会貢献活動				
(1) 講演会、研修会、公開講座等の講師				
	講演会、研修会、公開講座等の名称	主催	講演、研修、公開講座等のテーマ	開催年月
1	埼玉県立大学オープンカレッジ	埼玉県立大学地域連携センター	「からだ」のおはなし会	2025.07
2	日本小児看護学会第35回学術集会テーマセッション	日本小児看護学会倫理委員会	テーマセッション「病気や障がいをもつこどものたちの生活、守られていますか？～子どもがそのままいられる臨床実践についてみんなで考えよう～」	2025.07
3	日本小児看護学会2025年度研修会	日本小児看護学会倫理委員会	「ありのままのキミでいられるために～いま、看護職にできること～」	2026.02
(2) 国、自治体、学術団体等における委員等				
	国、自治体、学術団体等の名称	委員等の名称	任期	
1	日本小児看護学会	倫理委員会	2025.7～2027.6	
(3) ジャーナリズムでの発言				
	メディア等の名称	内容	年月	
1	該当なし			
(4) その他				
	項目	相手方等	内容	期間
1	地域貢献活動	埼玉県立小児医療センター	看護研究指導	2025.4～2026.3
2	地域貢献活動	遍照浦和美園保育園	幼児後期（4・5歳児）を対象にした「からだのおはなし会」	2025.08

5. 学内運営			
	項目	内容	期間
1	学生支援	4年次担任	2025.4~2026.3
2	学科等における委員会等	総合実習運営担当	2025.4~2026.3
6. 受賞（研究、教育、社会貢献活動に関するもの）			
	受賞名	主催	受賞年月
1	日本小児看護学会2024年度研究奨励賞	日本小児看護学会	2025.07
7. 特許の取得			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
1	該当なし		